

トヨダン®

20%乳剤

■ 使用前に本ラベルを必ず読み、記載事項を守って使用すること。

●成分・分量

本品100g中、プロチオホスを20.0g含む乳剤。

●効能・効果

畜・鶏舎内及びその周辺の衛生害虫の駆除。
ハエの成虫及び幼虫。

●用法・用量

畜・鶏舎内及びその周辺の衛生害虫の駆除。
畜・鶏舎内及びその周辺の衛生害虫の発生又は生息する場所に、目的に応じて水で希釈して使用する。
ハエの成虫及び幼虫：プロチオホスとして0.1～0.2%（製剤として100～200倍）となる水希釈液を1m²当り100～300ml、成虫の生息場所又は幼虫の発生場所に噴霧する。

トヨダン20%乳剤希釈表

水量 希釈倍数	10ℓ	50ℓ	100ℓ	200ℓ
100倍	100ml	500ml	1,000ml	2,000ml
150	67	335	667	1,334
200	50	250	500	1,000

安全にお使いいただくために
一よく読んで理解してお使いください

使用上の注意

[一般的注意]

- (1)本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- (2)本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- (3)過度の連続使用を避けること。
- (4)本剤に対する抵抗性衛生害虫の発生防止の為、乱用は避けること。

[使用者に対する注意]

- (1)妊娠中の女性、喘息患者、気管支その他呼吸器系に障害のある者に、投与作業を行わせないこと。
- (2)万一身体に異常を来した場合は、直ちに医師の診察を受けること。
- (3)事故防止のため、作業時には防護メガネ、マスク、手袋等の防護を着用すること。
- (4)なるべく身体の露出部を少なくして薬剤を浴びないようにするとともに、できるだけ吸い込まないように注意すること。
- (5)作業後は石けん等で手をよく洗うこと。
- (6)本剤は同一人による長時間の連続噴霧は避けること。
- (7)使用後あるいは皮膚に付いた時は、石けん水でよく洗い、水で十分うがいすること。なお眼に入った場合は、直ちに水でよく洗い流すこと。
- (8)アレルギー体質等で刺激を感じた場合には、直ちに使用を中止すること。

[対象動物に関する注意]

1 制限事項

- (1)畜・鶏体への直接噴霧はしないこと。

2 副作用

- (1)本剤が直接飼料及び給餌器にかかると飼料摂取が悪くなる場合がある。特に家禽舎では産卵率が低下する場合がある。

[取扱い上の注意]

- (1)噴霧にあたっては、かけむらのないよう噴霧すること。又、環境を汚染しないように乱用を避けること。特に噴霧液が直接河川、湖沼、海域及び養殖池に流入する恐れのある場所では使用しないこと。
- (2)噴霧液はその都度必要量を調整し、又、直射日光の下に放置しないこと。
- (3)小分けしたり水で希釈する時は、食品用の容器等、誤用のおそれのあるものを使用しないこと。
- (4)希釈の際は直接手でかき混ぜるようなことはしないこと。又、アルカリ性の下では分解しやすいから石けん液等の混入を防ぐこと。
- (5)食品、食器、おもちゃ、愛玩動物、衣類、寝具、家畜・家禽の飼料、給餌器、飲水、飲水器、搾乳機材、卵等は、あらかじめ他の場所に移すかあるいは格納する等、薬剤がかからないようにすること。集卵後及び給餌前の噴霧が望ましい。
- (6)植物にかかると枯れることがあるので注意すること。
- (7)塗装面や合成樹脂の中には、薬剤によって侵されやすいものがあるから注意すること。

[保管上の注意]

- (1)小児の手の届かないところに保管すること。
- (2)本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- (3)使用後残った薬剤は、必ず保管場所にもどし、せんは確実に締めつけておくこと。
- (4)引火性があるので火気に注意すること。
- (5)誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- (6)食品、食器、飼料等と区別し、小児の手の届かない冷暗所に保管すること。

注意

1. 使用に際しては、マスク、手袋等の防護用具を着用すること。
2. 食品と区別し、安全に保管すること。

製造番号



第三石油類・非水溶性
灯油・危険等級Ⅲ
火気厳禁

販売元

バイエル薬品株式会社

動物用薬品事業部

東京都千代田区丸の内1丁目6-5

製造販売元

アリスタハルスアンドニュートリションサイエンス株式会社

東京都中央区明石町8-1

11-10-03